

今年は、北陸新幹線が開通して、アクセスもグッと便利になりました。  
食事や宿泊も充実！ 利賀ならではの夏を満喫してください。

## 利賀へのアクセス

### ●連絡バス(要予約)

名古屋駅連絡バス 料金：1,000円(片道)

往路：8月22日(土)  
名古屋駅太閤通口 8:00 発 → 利賀芸術公園 13:00 着  
8月29日(土)、9月5日(土)  
名古屋駅太閤通口 9:00 発 → 利賀芸術公園 14:00 着  
復路：8月23日(日)、30日(日)  
利賀芸術公園 15:30 発 → 名古屋駅太閤通口 20:30 着  
9月6日(日)  
利賀芸術公園 16:30 発 → 名古屋駅太閤通口 21:30 着

富山駅連絡バス 料金：500円(片道)

往路：8月22日(土)、29日(土)、9月5日(土)  
富山駅北口 11:00 発 → 利賀芸術公園 13:00 着  
復路：8月22日(土)、29日(土)、9月5日(土)  
利賀芸術公園 22:00 発 → 富山駅北口 24:00 着  
8月23日(日)、30日(日)  
利賀芸術公園 15:30 発 → 富山駅北口 17:30 着  
9月6日(日)  
利賀芸術公園 16:30 発 → 富山駅北口 18:30 着

越中八尾駅連絡バス 無料

8月23日(日)、30日(日)、9月6日(日)  
往路のみ 越中八尾駅 13:00 発 → 利賀芸術公園 13:50 着

相倉口連絡バス 無料

8月22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)  
9月5日(土)、6日(日)、7日(月)  
往路のみ 相倉口 12:30 発 → 利賀芸術公園 13:30 着  
※「世界遺産バス」と組み合わせれば、観劇前に  
相倉合掌造り集落(世界遺産)などが見学できます。  
<http://www.kaetsunou.co.jp/sekaiisan/sekaiisan-bus-new.html>  
(世界遺産バス)

予約・お問合せ 0763-68-2216 (予約は7月11日(土)より)

### ●南砺市営バス(毎日運行、予約不要)

越中八尾駅 ⇄ 利賀芸術公園 料金：200円(片道)

越中八尾駅 10:15 発 → 利賀芸術公園 11:13 着  
16:40 発 → 17:38 着  
利賀芸術公園 7:16 発 → 越中八尾駅 8:17 着  
14:46 発 → 15:47 着

旧井波駅 ⇄ 利賀芸術公園 料金：200円(片道)

旧井波駅 10:15 発 → 利賀芸術公園 11:13 着  
16:42 発 → 17:38 着  
利賀芸術公園 7:16 発 → 旧井波駅 8:18 着  
14:46 発 → 15:48 着

### ●村内の移動

シャトルバス

利賀芸術公園バス停 ⇄ 駐車場 ⇄ 利賀大山房 ⇄ グルメ館(利賀案内所)  
公演日には、上記の場所をつなぐ無料バスを随時運行。

民宿・民泊行のバス

公演日、最後の公演終了後に利賀芸術公園から利賀村内の民宿・  
民泊に行くバスを運行します。

レンタサイクル

無料レンタサイクルあります。利賀芸術公園周辺の移動に便利です。

村内バス **NEW!**

利賀村内を巡るバス。民宿からの移動や観光にご利用ください。

## 宿泊

### ●利賀村内の宿泊

今年は、利賀村内の宿、利賀芸術公園内テント泊の予約は一括して承ります。  
テント、民宿、民泊の3タイプから選んでご予約ください。

芸術公園テント	1泊	1,000円(貸しテント代)
グルメ館横テント	1泊	1,000円(貸しテント代)
民宿	1泊	7,500円~(2食付き)、5,500円~(朝食付き)
民泊	1泊	3,000円~(素泊まり)

予約・お問合せ 0763-68-2216 (予約は7月11日(土)より)

利賀国際キャンプ場

オートキャンプもできるキャンプ場。  
岩魚の掴み取り体験や溪流釣りもできます。テントなどのレンタルも有り。

予約・お問合せ 0763-68-2556 利賀国際キャンプ場(9:00~17:00)

利賀近隣の宿

五箇山、庄川温泉など。詳しくはこちらをご覧ください。  
[http://www.tabi-nanto.jp/genre\\_stay/](http://www.tabi-nanto.jp/genre_stay/) (南砺市の宿)  
<http://yokoso.city.tonami.toyama.jp/kanko/www/hotel/> (庄川温泉など)

## 食事

### 今年はグルメ館がさらに充実!

開館時間 金曜日 15:00~24:00  
土曜日、日曜日、9月7日(月) 9:00~24:00

利賀・富山を味わう屋台村に加え、朝食から公演終了後のバーまで、一日中  
いろいろなスタイルでの食事が楽しめます。  
朝食(要予約)、屋台村、キッチン・カー、バーベキュー(要予約)、バーなど

予約・お問合せ 0763-68-2216 (予約は7月11日(土)より)

鈴木忠志・SCOT公式サイト

[www.scot-suzukicompany.com](http://www.scot-suzukicompany.com)

SCOTサマー・シーズン2015 特設サイト  
[www.scot-suzukicompany.com/sss/2015/](http://www.scot-suzukicompany.com/sss/2015/)

SCOT倶楽部公式サイト  
[www.scot-suzukicompany.com/scotclub/](http://www.scot-suzukicompany.com/scotclub/)

芸術公園特設サイト  
[www.togapk.net/togatabi/](http://www.togapk.net/togatabi/)

SCOT

〒939-2513 富山県南砺市利賀村上百瀬 TEL. 0763-68-2356

利賀芸術公園

〒939-2513 富山県南砺市利賀村上百瀬 48 TEL. 0763-68-2028

主催：富山県、南砺市、(公財) 富山県文化振興財団  
企画：SCOT  
共催：国際交流基金アジアセンター ASIA center  
TOGA アジア・アーツ・センター、(公財) 舞台芸術財団演劇人会議  
協賛：(公財) 松翁記念財団  
後援：富山県教育委員会、南砺市教育委員会  
助成：平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業  
平成27年度文化庁文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業  
(一財) 地域創造

SCOTは1976年、  
東京・新宿から利賀村に拠点を移し、  
活動を開始しました。  
この行動は、さまざまな反響を引き起こしました。

この40年間で、富山県や南砺市の協力により、  
6つの劇場、稽古場、宿舍、食堂等の  
施設が整備され、  
世界の演劇人が集まり、  
共同作業を積み重ねることのできる、  
世界演劇の拠点となっています。

今年は、世界25カ国から約300名の  
演劇人、文化関係者が参集します。  
そして、鈴木忠志の代表作6作品をはじめとして、  
インド、インドネシア、中国、韓国など  
アジアの伝統舞踊や現代劇などが上演されます。

この夏、利賀村は  
世界にメッセージを発信する拠点として、  
**ますます上機嫌**です。

ぜひ、この記念すべき夏に、  
その熱を体感してください。

SCOT創立50周年 利賀に拠点を移して40年

SCOT  
SUMMER  
SEASON  
2015

8月21日(金)~9月10日(木)



# SCOT Summer Season 2015

	利賀山房	新利賀山房	利賀大山房	創造交流館	岩舞台	野外劇場	リフトシアター
8月21日(金)		エレクトラ 21:00	チョウ・ダンス 18:00				
8月22日(土)		リア王 14:00	チョウ・ダンス 17:00			世界の果てからこんにちは 20:00	
8月23日(日)	からたち日記由来 20:00	鈴木忠志トーク 10:30	トロイアの女 14:00	シンデレラ 18:00			
8月28日(金)	むかしむかし、ホーイホイ 18:00	エレクトラ 22:00			アンティゴネ 20:00		
8月29日(土)	むかしむかし、ホーイホイ 12:00	リア王 15:00				世界の果てからこんにちは 20:00	
8月30日(日)	からたち日記由来 22:00	鈴木忠志トーク 10:30	トロイアの女 14:00	シンデレラ 18:00	アンティゴネ 20:00		
9月4日(金)	からたち日記由来 22:00	エレクトラ 18:00			インドネシア舞踊 19:30		
9月5日(土)	講座 10:00	リア王 15:00				世界の果てからこんにちは 20:00	
9月6日(日)	講座 10:00		トロイアの女 鈴木忠志トーク 14:00	シンデレラ 22:00	インドネシア舞踊 19:30		
9月7日(月)	からたち日記由来 20:00	エレクトラ 17:00		シンデレラ 15:00			
9月9日(水)					戦場のピクニック 21:00		戦場のピクニック 19:00
9月10日(木)	戦場のピクニック 13:00	戦場のピクニック 15:00					

鈴木忠志代表作6作品、一挙上演

## 鈴木忠志選集

世界の演劇界に大きな影響を与え続けている鈴木忠志の演出作品は、時代や空間を超え、絶えず上演が続けられています。また世界各国では、スズキ・トレーニング・メソッドで鍛えられた優れた俳優が数多く活躍しています。そして、彼らは、鈴木忠志演出の舞台にたびたび参加してきました。この夏は、それらの俳優たちが世界から利賀村に集結し、SCOTの俳優たちとともに、鈴木忠志演出の6作品に出演します。

『トロイアの女』 1974年初演

ギリシア悲劇の金字塔、再臨。  
原作：エウリピデス

『リア王』(5カ国語版) 1984年初演

ドイツ、イタリア、アメリカ、中国、韓国の俳優による5カ国語版。  
原作：ウィリアム・シェイクスピア

『世界の果てからこんにちは』 1991年初演

利賀でしか観られない、圧巻の花火劇。

『エレクトラ』 1995年初演

アメリカ、日本の俳優による2カ国語版。高田みどりの打楽器生演奏。  
原作：フーゴー・フォン・ホーフマンスタール、エウリピデス

『シンデレラ』 2012年初演

中国、日本の俳優による2カ国語版。  
原作：グリム

『からたち日記由来』 2014年初演

鈴木忠志の歌謡曲論。  
作：鹿沢信夫

## 利賀アジア芸術祭

『チョウ・ダンス』(インド)

クジャクの羽で飾られた煌びやかな仮面、アクロバティックで力強い動き。神と悪魔の戦いが、勇壮な太鼓のリズムによって繰り広げられる。西ベンガル州のユネスコ無形文化遺産。

出演：プルリア・チョウ・ダンス  
協力：インド東部地域文化センター

『むかしむかし、ホーイホイ』(韓国)

貧しかった時代、村人は自分たちを救ってくれる英雄・小僧大将を待ち焦がれていた。韓国北部の説話を題材に、民衆の願いと悲劇を伝統楽器の生演奏と踊りを交えて描く。

演出：キム・ソンノ  
作：チェ・インファン  
出演：劇団東洋

『アンティゴネ』(中国)

現代中国を代表する演出家の舞台。法と秩序を守ろうとする権力者。それに対立するように個人の自然な情念の正当性を主張するアンティゴネ。中国の歴史と西洋の古典が交錯する。

演出：李六乙  
原作：ソポクレーズ  
出演：李六乙スタジオ

『インドネシア舞踊』(インドネシア)

バリ島の戦士の踊り「パリス・ダンス」と東ジャワの太陽と月を表す「アディティヤ・チャンドラ・マスク・ダンス」。歴史を越えて脈々と引き継がれた身体表現と高い集中力が観客を魅了する。

出演：テゲス・グヌング・ジャティ、ヘリ・レント  
協力：バリ・プルナティ芸術センター

## アジア演出家フェスティバル

『戦場のピクニック』

アジアの演出家たちが、同じ戯曲を利賀の特色ある劇場で演出、競演する。今年の課題戯曲は、スペインの劇作家フェルナンド・アラバルの『戦場のピクニック』。戦場で闘う兵士のもとに、彼の両親がピクニックに現れて……。

演出：劉昊(中国)、イ・ジョンハ(韓国)、鴻鴻(台湾)、岡田圓(日本)

## 日本と世界を考える連続講座

現代演劇、古典芸能、社会学、経済学の専門家が、世界の現在を踏まえて、自らの思いを語る連続講座。利賀ならではの「知」の時間。

9月5日(土) 講師：菅孝行(演劇評論)、大澤真幸(社会学)

9月6日(日) 講師：渡辺保(演劇評論)、水野和夫(経済学)

鈴木忠志トーク

## 日本と世界の現在と、利賀の未来

## “ご随意に”

利賀における SCOT 企画の公演では、一昨年から入場料金という考え方をとっていません。利賀村での活動を応援したいと思ってくださる方のみから、お志を戴くことにしました。その時も金額も皆様のご支援のお気持ちに応じて、“ご随意に” お決めください。

## SCOT 倶楽部について

利賀での活動を支援して下さる皆様に、「SCOT 倶楽部」の会友としてご登録いただいています。ご登録の方法はとてもシンプル。お名前とご住所、お電話番号をお知らせいただくだけです。

あとは、利賀に来ていただいております好きな舞台を自由に楽しんでください。

## 観劇のお申し込みについて

7月11日(土) 9:00 受付開始  
観劇申込受付 TEL. 0763-68-2216

●お電話、または直接利賀の事務所にてお申し込みください。  
※FAX、E-mail、ウェブサイトからの受付は行っていません。

## SCOT 倶楽部の会友の方

お名前または会友番号をおっしゃってください。ご希望の観劇日と公演名をお伺いして、観劇のご予約を受け付けます。

## SCOT 倶楽部へのご登録がまだの方

お名前、ご住所、お電話番号をお知らせいただき SCOT 倶楽部会友へのご登録をお済ませの上、ご希望の観劇日と公演名をお伝えください。なお、会友のご登録は SCOT 倶楽部公式サイトからもできます。後日、会友証を郵送いたします。

※複数名で観劇を希望される方は、同伴される方皆様のお名前、ご住所、お電話番号をお知らせください。